

会告 No.8

2025

◇通知・案内事項

○2025年度化学工学会資格制度案内 4号5ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2025)	(2026)
◇年会		3/17～19(京都大学)
◇秋季大会	9/16～18(芝浦工業大学)	
◇支部大会(吹田大会 主催：関西支部, 共催：中国・四国支部)	11/11～12(関西大学吹田キャンパス)	
	(3支部(関東, 東北, 北海道)合同大会)11/13～14(八戸グランドホテル)	
◇学生発表会		3/7(オンライン)

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会告ページ
2025年8月 August			
1	「知的生産性を高めるチームづくり」講座(8/1)(東京都/オンライン)	7月24日(木)	4号13
2	「上席化学工学技士」課題論文試験【二次】(8/2)(東京都)	6月30日(月)	5号9
6	第7回信州コロキウム「キャリア形成のための企業懇談会」(長野県)		7号12
27	2025年度 開発型企業の会 第2回技術交流会・見学会(愛知県)	8月22日(金)	本号10
28～29	第59回化学工学の進歩講習会・2025年度ミキシング夏期セミナー「攪拌・混合技術の操作・設計基礎と最新情報」(愛知県)(8/28-29)	8月8日(金)	2号10
29～30	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ!～自らを変え、組織を変革する～」東海セッション(8/29-30)(愛知県)	6月30日(月)	6号9
31	Chemical-Energy-Car Competition 2025(オンライン)	5月30日(金)	5号10
2025年9月 September			
1～11	基礎化学工学講座(第5回)[反応工学編](オンライン)	8月15日(金)	7号13
2	化学装置材料部会 公開講演会「グリーンケミストリー・化学物質規制への対応」(9/2)(オンライン)	8月20日(水)	本号16
3	第49回 基礎化学工学演習講座(実験クール)「攪拌槽内の混合現象の可視化」(愛知県)	8月25日(月)	6号13
4	第33回東北支部若手の会セミナー(山形県)	8月6日(水)	本号11
4～5	第30回東北ジョイント夏季セミナー(山形県)	8月6日(水)	本号11
5	「仕様書の書き方 ～要求を正しく伝えるために～」講座(9/5)(東京都)	8月28日(木)	4号13
8～9	粉体技術者養成講座 第1回【粉体ハンドリング】(9/8-9)(愛知県)		6号11
9～10	材料化学システム工学討論会 2025(9/9-10)(東京都)	8月29日(金)	本号14
12	第2回 日中懇話会	9月5日(金)	本号10
16～18	第56回秋季大会(東京都)		本号7
24	第6回 プロセス安全入門(オンライン)	9月10日(水)	本号12
25	第49回 基礎化学工学演習講座(実験クール：学生向け)「攪拌槽内の混合現象の可視化」	9月1日(月)	本号12
26	Web第18回ノンテクニカルスキル講座	9月1日(月)	本号14
26～27	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ!～自らを変え、組織を変革する～」湘南セッション(9/26-27)(神奈川県)	6月30日(月)	6号9
27	「化学工学技士(基礎)」試験(宮城県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 大阪府, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 福岡県, 鹿児島県を予定)	8月29日(金)	6号8
2025年10月 October			
2～3	「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成 編(10/2-3)(東京都)	9月24日(水)	6号10

3	粉体技術者養成講座 第2回【混合】(神奈川県)		6号11
7~12/18	第30回実践化学工学講座(大阪府)	9月19日(金)	本号13
7~8	入門触媒化学セミナー(大阪)	9月11日(木)	7号12
9~10	「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(10/9-10)(東京都)	10月1日(水)	6号11
10	第49回 基礎化学工学演習講座(実験クール)「濾過実験・データ解析とケーキ特性の評価」(愛知県)	9月26日(金)	6号14
10	セミナー「脱炭素社会を見据えた最新の膜分離技術—講演&事業所見学会—」(滋賀県)	9月26日(金)	本号13
15~16	非常定常HAZOP セミナー(2日間)	9月17日(水)	本号15
17~18	化学工学会九州支部大会2025(10/17-18)(宮崎県)	8月8日(金)	7号13
18	「上席化学工学技士」面接審査【三次】(10/18)(東京都)	6月30日(月)	5号9
23~24	「モデリング技術の基礎と実践」講座(10/23-24)(東京都)	10月15日(水)	4号13
28	セミナー「代替肉とアップサイクルから食の「さすてなぶる」を考える」(大阪府)	10月10日(金)	本号13
30~31	粉体技術者養成講座 第3回【乾燥】(10/30-31)(静岡県)		6号11
31~11/1	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ!~自らを変え、組織を革新する~」関西セッション(10/31-11/1)(兵庫県)	6月30日(月)	6号9
2025年11月 November			
6	web安全講演会(事故調査のあり方がテーマ)	10月31日(金)	本号15
6~7	粉体技術者養成講座 第4回【粒子加工】(11/6-7)(兵庫県)		6号11
7	「バッチ操作を伴うプロセス設計」講座(11/7)(東京都)	10月13日(月)	4号14
10~11	「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計編(11/10-11)(千葉県)	10月10日(金)	7号9
12~13	粉体技術者養成講座 第5回【粉碎】(11/12-13)(東京都)		6号11
13~14	化学工学会八戸大会2025(3支部合同大会)	9月5日(金)	本号11
13~14	「ガス分離膜・浸透気化膜分離プロセス及び膜反応器の設計」講座(11/13-14)(東京都)	11月5日(水)	4号14
19~21	「プラント計装制御-1」講座(11/19-21)(東京都)	11月11日(火)	7号9
25~12/10	「プロセス設計」講座 塔・槽、熱交換器の設計編(11/25, 26, 12/9, 10)(オンライン)	11月17日(月)	7号10
28~29	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ!~自らを変え、組織を革新する~」幕張セッション(11/28-29)(千葉県)	6月30日(月)	6号9
2025年12月 December			
3~5	「P&IDの作り方」講座(12/3-5)(東京都)	11月25日(火)	7号10
15~16	粉体技術者養成講座 第6回【集じん】(12/15-16)(愛知県)		6号11
2026年1月 January			
22~23	「プラント計装制御-2」講座(1/22-23)(東京都)	1月14日(水)	4号14
26~28	「反応器の設計」講座(1/26-28)(東京都)	1月19日(月)	7号11

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
6月30日~7月4日	14th World Filtration Congress (第14回世界濾過会議)(WFC14) (6/30-7/4)(Bordeaux, France)	10月15日(火)	8号8
10月27~30日	The 7th International Symposium on Innovative Materials and Processes in Energy Systems (IMPRES2025)(第7回革新的エネルギー材料・プロセス国際会議)(宮城県)	3月20日(木)	3号9
12月6~7日	The 36th International Symposium on Chemical Engineering (第36回化学工学に関する国際シンポジウム)(ISChE2025)(12/6-7)(公州, 韓国)	7月31日(木)	6号15

◇共催・協賛行事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
技術英語能力検定(令和七年度)(東京都)	4月1日～ 2026年3月31日 (火～火)	一般社団法人日本 能率協会	080-3460-2442 jstc@jma.or.jp https://jstc.jma.or.jp/
第21回学術講演会(島根県)	7月29日～8月1日 (火～金)	一般社団法人 日 本保全学会	0774-38-3482 (0774-38-3482) am21@jsm.or.jp https://am21.jsm-conference.com/
腐食防食部門委員会第361回例会「多角的なアプローチによる微生物腐食研究の最前線」(大阪府大阪市)	7月31日～ 10月8日(木～水)	公益社団法人日本 材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
表面分析実践講座2025 実践!最新走査電子顕微鏡実習 実際の作業を通して身につける最新技術(東京都)	8月4～5日 (月～火)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) office@jvss.jp https://www.jvss.jp/ja/activities/06/detail/00023.html
第34回日本エネルギー学会大会(宮城県)	8月6～8日 (水～金)	一般社団法人日本 エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/993/
第14回環境放射能除染研究発表会(福島県(オンライン併用))	8月27～28日 (水～木)	一般社団法人環境 放射能とその除 染・中間貯蔵およ び環境再生のため の学会	029-886-9227 (029-886-9228) 14conf@khjosen.org https://khjosen.smoosy.atlas.jp/ja/kenkyu14
第42回エアロゾル科学・技術研究討論会(兵庫県)	8月27～29日 (水～金)	日本エアロゾル学 会	jaast-touron@conf.bunken.co.jp https://sites.google.com/view/jaast42hi/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0
2025年度工学教育研究講演会(京都府)	8月27～29日 (水～金)	日本工学教育協 会, 関西工学教育 協会	03-5442-1021 (03-5442-0241) 2025_jsee_conference@jsee.or.jp https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jsee2025
No.25-85講習会「実験流体力学 流体計測の基礎」(オンライン)	8月28日(木)	日本機械学会	03-4335-7611 kaneko@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/event/25-85/
講演会「資源循環の化学と社会」(オンライン)	8月29日(金)	公益社団法人日本 化学会関東支部	03-3292-6161 kanto@chemistry.or.jp https://kanto.csj.jp/event/2025/05201418323863/
第26回 日本表面真空学会 関西支部市民講座「色をつくり、かたちにする技術 ～インクと印刷のひみつを探る～」(大阪府)	8月31日(日)	(公社)日本表面真 空学会 関西支部	072-693-6803 (072-696-9155) doui@rigaku.co.jp https://www.jvss.jp/chapter/kansai/kansai_shimin26/
第41回 ファジィ システム シンポジウム (FSS2025)(熊本県)	9月3～5日 (水～金)	日本知能情報ファ ジィ学会	03-3893-0111 kawanaka@elec.mie-u.ac.jp https://soft-cr.org/fss/2025/
特定放射光施設シンポジウム2025(宮城県)	9月4～5日 (木～金)	特定放射光施設 ユーザー協団体	0791-58-0970 users@spring8.or.jp http://www.spring8.or.jp/ext/ja/spruc/sprucsymposium2025.html
2025年度粉体技術者養成講座(全国)	9月8日～ 2026年2月上旬	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) g-yousei@appie.or.jp https://appie.or.jp/

第47回安全工学セミナー(東京都及びオンライン)	9月10日～ 2026年1月23日 (水～金)	安全工学会	03-6206-2840 (03-6206-2848) jsse-2004@nifty.com https://www.jsse.or.jp/Events/jsse_seminar
2025年度日本冷凍空調学会年次大会(東京都)	9月10～12日 (水～金)	公益社団法人日本 冷凍空調学会	03-5623-3223 (03-5623-3229) y.uda.pa@jsrae.or.jp https://jsrae-nenji.org/nenji2025/index.html
第61回炭素材料夏季セミナー(群馬県)	9月11～12日 (木～金)	炭素材料学会 次 世代の会	0277-30-1358 ishii@gunma-u.ac.jp https://seminar61.events.gunma-u.ac.jp/
日本マイクロ重力応用学会 第37回学術講演会 (JASMAC-37)(北海道)	9月11～13日 (木～土)	日本マイクログラ ビティ応用学会	04-2959-9143 (04-2959-9143) office@jasma.info https://www.jasma.info/jasmac-37/
先進赤外線計測技術と応用に関する国際シンポジウム (AITA 2025)(兵庫県)	9月15～19日 (月～金)	一般社団法人日本 非破壊検査協会	022-279-7862 (022-279-7863) aita@jsndi.or.jp https://english.jsndi.jp/aita2025/index.html
No.25-102 講習会『『伝熱工学資料(改訂第5版)』の内容を 教材にした熱設計の基礎と応用』(オンライン)	9月17～18日 (水～木)	一般社団法人 日本 機械学会	03-4335-7612 (03-4335-7618) miyata@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/event/25-102/
第27回日本感性工学会大会(東京都)	9月17～19日 (水～金)	日本感性工学会	03-3666-8000 (03-3666-8000) jske27@jske.org https://www.jske.org/conference/jske27/
日本流体力学会 年会 2025(大阪府)	9月17～19日 (水～金)	日本流体力学会	0120-70-2012 (06-6631-2316) jsfm-nagare@kbinfoc.co.jp https://www2.nagare.or.jp/nenkai2025/
第76回 コロイドおよび界面化学討論会(千葉県)	9月22～25日 (月～木)	日本化学会コロイ ドおよび界面化学 部会	04-8858-3503 (04-8858-3503) fujimori@apc.saitama-u.ac.jp https://pub.confit.atlas.jp/ja/event/colloid2025
熱工学コンファレンス2025(山形県)	10月4～5日 (土～日)	一般社団法人 日本 機械学会	03-4335-7612 (03-4335-7618) miyata@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/conference/tedconf25/index.html
第11回材料WEEK(京都府)	10月6～9日 (月～木)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
入門触媒科学セミナー(大阪府)	10月7～8日 (火～水)	近畿化学協会触 媒・表面部会	06-6441-5531 (06-6443-6685) catal@kinka.or.jp https://kinka.or.jp/catalytic/index.html
第22回破壊力学シンポジウム(京都府)	10月7～8日 (火～水)	公益社団法人日本 材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
第46回日本熱物性シンポジウム(佐賀県)	10月8～10日 (水～金)	日本熱物性学会	03-5452-6218 (03-5452-6219) jstp@iis.u-tokyo.ac.jp https://jstp-symp.org/symp2025/index.html

第73回レオロジー討論会(新潟県)	10月14～16日 (火～木)	日本レオロジー学 会, 日本バイオレ オロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
POWTEX2025 国際粉体工業展大阪大阪府/オンライン 併催(2025/10/1～2025/11/14)	10月15～17日 (水～金)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	03-5297-8855 (03-5294-0909) info2025@powtex.com https://www.powtex.com/osaka/
第44回電子材料シンポジウム(奈良県)	10月15～17日 (水～金)	電子材料シンポジ ウム	0766-56-7500 (0766-56-8030) ems44-query@ems.jpn.org https://ems.jpn.org/
2025年日本表面真空学会学術講演会(JVSS2025)(茨城 県)	10月20～22日 (月～水)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) taikai2025@jvss.jp https://pub.conf.it.atlas.jp/en/event/ jvss2025
産業用ロボット規格ISO 10218-1/-2改訂版情報提供セミ ナー(三重県(ハイブリッド開催))	10月24日(金)	一般社団法人日本 機械学会 産業・ 化学機械と安全部 門	03-4335-7610 kitazawa@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/event/25-80/
第20回高校化学グランドコンテスト(東京都)	10月25～26日 (土～日)	芝浦工業大学	03-5859-7985 (03-5859-7121) staff-gracon@ow.shibaura-it.ac.jp https://s-gracon.jp
第257・258回西山記念技術講座「カーボンニュートラル 社会実現のためのエネルギー材料における科学基盤と開 発最前線」(大阪府(対面開催), 東京都(ハイブリッド開 催))	10月27日～ 11月17日(月～月)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://www.isij.or.jp/event/event2025/ nishiyama257.html (5月頃掲載予定)
連合年会2025(第38回日本イオン交換研究発表会・第44 回溶媒抽出討論会)(秋田県)	10月29～30日 (水～木)	日本イオン交換学 会, 日本溶媒抽出 学会	018-889-2743 jr7mlf@ac5.as.akita-u.ac.jp http://www.jaie.gr.jp
IIIAE2025(International Institute of Innovative Acoustic Emission & 27th International Acoustic Emission Symposium (IAES-27))(愛知県)	11月4～7日 (火～金)	日本非破壊検査協 会	03-5609-4015 (03-5609-4061) yasoshima@jsndi.or.jp https://sciences.jsndi.jp/acoustic/
IIIAE2025(愛知県)	11月4～7日 (火～金)	日本非破壊検査協 会	03-5609-4015 (03-5609-4061) yasoshima@jsndi.or.jp https://2025.iiiae.org/
第63回燃焼シンポジウム(神奈川県)	11月5～7日 (水～金)	一般社団法人日本 燃焼学会	06-4400-8143 office-combustionsociety@kbinfo.co.jp http://www.combustionsociety.jp/ sympo63/
ナノ材料の総合分析講習(大阪府)	11月6～7日 (木～金)	近畿化学協会触 媒・表面部会	06-6441-5531 (06-6443-6685) catal@kinka.or.jp https://kinka.or.jp/catalytic/ #nyumon2024
日本コンピュータ化学会2025年秋季年会(岐阜県)	11月7～8日 (金～土)	日本コンピュ ータ 化学会	058-293-2575 udagawa.taro.fl@f.gifu-u.ac.jp https://sites.google.com/view/ sccj2025au/top
第33回 秋季大会 成形加工シンポジア'25(愛知県)	11月11～12日 (火～水)	プラスチック成形 加工学会	03-5436-3822 office@jspp.or.jp https://www.jspp.or.jp/
第38回日本吸着学会研究発表会(大分県)	11月12～13日 (水～木)	日本吸着学会	097-554-7896 adsorption2025@oita-u.ac.jp https://www.j-ad.org/annual-meeting38/

EcoDesign2025国際会議 (14th International Symposium on Environmentally Conscious Design and Inverse Manufacturing) (東京都)	11月12～14日 (水～金)	エコデザイン学会 連合	03-5286-2147 ecodesign2025_secretariat@ecodenet.com https://ecodenet.com/ed2025/
第46回ドライプロセス国際シンポジウム(DPS2025)(愛媛県)	11月13～14日 (木～金)	ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会	070-5268-6664 dps2025@officepolaris.co.jp https://www.dry-process.org/2025/
高分子材料の耐久性および環境対応に関する講習会(オンライン)	11月19日(水)	公益社団法人日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
酵素工学会第94回講演会(東京都)	11月21日(金)	酵素工学会	075-753-6462 (075-753-6462) enzyme.engjsee@gmail.com https://www.jsee94.enzyme-eng.com
第39回分子シミュレーション討論会(島根県)	11月24～26日 (月～水)	分子シミュレーション学会	06-6368-1121(5668) sympo-mssj39@mol-sim.jp https://sympo.mol-sim.jp/mssj39/
第76回白石記念講座「鉄鋼業への貢献が期待されるCCUS技術(1)-CO ₂ 分離回収・炭素循環技術-」(東京都(ハイブリッド開催))	11月26日(水)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://www.isij.or.jp/event/event2025/shiraishi76.html
第14回潜熱工学シンポジウム(東京都)	11月26～27日 (水～木)	日本潜熱工学会	0294-38-5044 (0294-38-5047) terumi.inagaki.mech@vc.ibaraki.ac.jp https://www.mech.ibaraki.ac.jp/~hotaru/latentheat/
第52回炭素材料学会年会(長野県)	11月26～28日 (水～金)	炭素材料学会	03-6824-9365 tanso-desk@conf.bunken.co.jp https://www.tanso.org/contents/event/conf2025/
第41回ゼオライト研究発表会(富山県)	11月27～28日 (木～金)	一般社団法人日本ゼオライト学会	076-445-6925 atagu@ctg.u-toyama.ac.jp https://jza-online.org/events/
ケミカル マテリアル Japan 2025(東京都)	11月27～28日 (木～金)	株式会社化学工業日報社	03-3663-7936 cmj@chemicaldaily.co.jp https://www.chemmate.jp
2025年度粉末冶金基礎講座(京都府ならびにオンライン)	12月1日(月)	粉体粉末冶金協会	075-721-3650 (075-721-3653) info@jspm.or.jp https://www.jspm.or.jp/
2025年度粉末冶金実用講座(京都府ならびにオンライン)	12月2日(火)	粉体粉末冶金協会	075-721-3650 (075-721-3653) info@jspm.or.jp https://www.jspm.or.jp/
第45回レオロジー講座-様々なソフトマターのレオロジー-(オンライン)	12月2～3日 (火～水)	日本レオロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) online@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
第45回 水素エネルギー協会 (HESS) 大会 (ハイブリッド(東京都, オンライン))	12月10～11日 (水～木)	一般社団法人水素エネルギー協会	secretary@hess.jp https://hess01.sakura.ne.jp/3_activity/mo/45annai_1.pdf
第63回高分子と水に関する討論会(東京都)	12月12日(金)	公益社団法人高分子学会	03-5540-3770 (03-5540-3737) jigyoo@spsj.or.jp https://member.spsj.or.jp/event/
第39回数値流体力学シンポジウム(福岡県)	12月16～18日 (火～木)	一般社団法人日本流体力学学会	050-1739-6176 ichihara.daisuke142@mail.kyutech.jp http://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd39/

日本膜学会主催「膜学実験法－人工膜編－」(東京都)	2026年1月15日(木)	日本膜学会	03-3815-2818 (03-3815-2818) jimu@maku-jp.org https://maku-jp.sakura.ne.jp/content/files/seminar/maku-school2025.pdf
第42回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス(東京都)	2026年1月27～28日(火～水)	一般社団法人エネルギー・資源学会	06-6446-0537 (06-6446-0559) gyoji@jsr.gr.jp https://www.jsr.gr.jp/
ISPlasma2026 / IC-PLANTS2026 第18回先進プラズマ科学と窒化物及びナノ材料への応用に関する国際シンポジウム / 第19回プラズマナノ科学技術国際会議(愛知県)	2026年3月2～6日(月～金)	公益社団法人応用物理学会	052-581-3241 (052-581-5585) isplasma2026@intergroup.co.jp https://www.isplasma.jp/index.html
第33回ライフサイクル工学に関する国際生産工学アカデミー会議(神奈川県)	2026年3月11～13日(水～金)	国際生産工学アカデミー	03-5312-6540 cirplce2026@keio-kanko.co.jp WEBページは準備中
SynOre 2026 : The 2nd International Symposium on Iron Ore Agglomerates(富山)	2026年10月7～10日(水～土)	一般社団法人日本鉄鋼協会	076-461-7028 synore2026@pcojapan.jp https://smartconf.jp/content/SynOre-2026/
19th International Symposium on Material-Hydrogen Systems(宮城県)	2026年10月25～30日(日～金)	材料－水素系国際シンポジウム国内運営委員会	022-217-6375 (022-217-5129) yuko.kawata.c4@tohoku.ac.jp https://mh2026.jp/
【Lead-Zinc 2026】 11th International Symposium on Lead and Zinc Processing(宮城県)	2026年11月1～6日(日～金)	一般社団法人資源・素材学会	03-3402-0541 lead-zinc2026@mmij.or.jp https://j-lppf2.jp/lead-zinc2026/

化学工学会第56回秋季大会 参加募集

会 場：芝浦工業大学 豊洲キャンパス (〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5)
※一部のセッションのみオンライン参加(聴講)を可能とする予定です。

会 期：2025年9月16日(火)～9月18日(木)
※一部セッションは9月19日(金)にINCHEM 会場(東京ビッグサイト)で開催

懇親会会場：芝浦工業大学 豊洲キャンパス 交流棟3階「カフェテリア」

懇親会日時：2025年9月17日(水)18:00～19:45(予定)

参加登録期間：第一期 2025年7月1日(火)～7月31日(木)23:59
第二期 2025年8月1日(金)～8月19日(火)23:59
第三期(含む当日) 2025年8月20日(水)～9月18日(木)12:00

大会WebサイトURL：<https://www4.scej.org/meeting/56f/>

※参加登録は上記webサイトからのみ受け付けます。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

※本記事記載の各事項は変更される可能性があります。最新情報は大会webサイトにてご確認ください。

化学工学会第56回秋季大会は、2025年9月16日(火)～18日(木)の3日間、芝浦工業大学豊洲キャンパスにおいて開催されます。懇親会も開催を予定しています。一部のセッションのみオンライン参加(聴講)を可能とする予定です。対象セッションは大会webサイトでご確認ください。

本大会では、参加登録期間が三つあり、それぞれ参加費ならびに支払期限等が異なりますのでご注意ください。

奮ってご参加いただきますよう、よろしく申し上げます。

INCHEM TOKYO 2025 との 同時期・同地域開催について

化学工学会・日本能率協会が主催する2年に1度の化学工学に関する総合展示会「INCHEM TOKYO 2025」を第56回秋季大会と同時期・同地域で開催いたします。

<INCHEM TOKYO 2025 について>
開催日：2025年9月17日(水)～19日(金)
10:00～17:00
会 場：東京ビッグサイト
詳 細：<https://inchem.jma.or.jp/>

第56回秋季大会の参加登録の第2期(8月19日)までは、INCHEM TOKYO 2025の参加登録(無料)も一緒に申込みできますので、ご希望の方は、

第2期までに参加登録をお願いいたします。8月20日以降にお申込をされる場合は、INCHEM TOKYO 2025のサイトから直接お申しいただくこととなります。

■注意事項

IN-1「2050年 カーボンニュートラルへの道」
IN-2「CCUS検討委員会シンポジウム～近づく社会実装、プロセス設計の役割～」は9月19日(金)にINCHEM TOKYO 2025の会場(東京ビッグサイト)で開催いたします。このシンポジウムに現地参加される方は、INCHEM TOKYO 2025の申込を必ずしてください。

(IN-1、IN-2をオンラインで視聴する場合は、秋季大会の参加登録だけで視聴できます。)

懇親会

芝浦工業大学 豊洲キャンパス 交流棟3階「カフェテリア」にて、会期二日目9月17日（水）18:00～（予定）に開催します。奮ってご参加ください。立食形式・予約制で実施します。定員に達した場合は早期に締め切る可能性があります。

参加登録方法

大会webサイトからお申込みください。（大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。）

参加登録期間は以下の三つです。

第二期 8月1日（金）～8月19日（火）23:59

※INCHEM TOKYO 2025の参加登録（無料）への一緒の申込みは第2期までです。

第三期（含む当日） 8月20日（水）～9月18日（木）12:00まで

注意事項

◇オンライン参加ご予約の方へ

オンライン参加可能セッションを大会ホームページで公開しておりますので、必ず目的のセッションがオンライン参加可能であることをお確かめください。

【第56回秋季大会 企画紹介ページ】

https://www4.scej.org/meeting/56f/pages/jp_gen-symp.html

◇参加登録期間 第二期、第三期（含む当日）の違いと注意点

第二期では第三期参加料金より懇親会参加費が1,000円お安くなります。大会参加費は第二期および第三期では同額になります。

第一期、第二期、第三期を跨いだお申込み、お支払はできませんので、ご注意ください。（例：第一期で大会参加のみ登録、第二期で懇親会を追加登録、はできません。また、第一期でお申込みいただいたものの、支払期限日までにお支払いただけなかった場合、そのお申込みはキャンセルとなります。第二期あるいは第三期に改

めてお申込み、お支払いください。）

大会会場での参加登録は実施しません。第三期の参加登録（オンラインのみ）は会期最終日12:00まで受け付けていますので、そちらをご利用ください。

◇ご登壇者の参加登録について

ご登壇者（ご招待者を除く）も参加登録が必要です。会期一週間前までに参加登録を済ませますようお願いいたします。なお、名誉会員および依頼講演者の皆様へは別途実行委員会よりご案内しますので、そちらに従ってお手続きをお願いします。

◇参加登録時の会員資格チェック（個人会員）について

個人会員の方は、参加登録に先立ち、本年度年会費の支払い状況を確認します。当該webページにアクセスいただくためには会員番号とパスワードが必要ですので、予めご準備ください。参加登録いただく時点で本年度年会費のお支払が確認できない場合は、個人会員資格でのお申し込みはできません。年会費をお支払いいただいってからweb上で確認できるまで二週間程度かかりますので、未払いの方は早めにお支払ください。

会員資格ならびに年会費支払い状況に関するお問い合わせは、化学工学会本部（<https://www.scej.org/>）をお願いします。

※本大会で登壇される方（名誉会員、招待者、共催学会の個人会員、対象海外学会の個人会員を除く）および参加（聴講のみを含む）する方で会員価格にて参加登録される方は、本会2025年度（2025年3月～2026年2月）年会費のお支払いが必要です。ご注意ください。

◇参加登録のキャンセル（返金）について

参加登録のキャンセルおよび参加登録費のご返金は、第一期、第二期いずれでのお申込みかによらず、第二期締切日（2025年8月19日（火）23:59まで受け付けます。参加登録webサイトにてお手続きください。第二期締切日以降、また第三期参加登録は一切のキャンセルならびに返金はできません。予めご理解ください。

なお、参加者の連絡先等の参加者情報（参加者

名と参加登録資格（会員種別等）を除く）の変更は、随時参加登録webサイトより実施していただけますが、参加者名と参加登録資格の変更はできませんので、その場合は一度キャンセルしていただき、改めてお申込みいただくことになります。この場合、改めて申し込まれた期の料金が適用されますので、ご注意ください。

◇講演要旨の事前公開について

講演要旨の事前公開日の前日までに事前参加登録を完了された方（参加費等支払済みの方）に、大会webサイトにて講演要旨を事前公開いたします。公開日に、講演要旨をご覧いただくためのID、PWを事前参加登録された際に登録いただいた電子メールアドレス宛にお送りします。公開日以降に参加登録された方へのお知らせは、参加費のお支払い完了メールにID、PWを記載してお知らせいたします。

本大会の講演要旨公開は、2025年9月2日（火）を予定しています。

◇講演プログラム集冊子について

講演プログラム集冊子（印刷版）は別売りです。参加登録時に購入いただいた方には、大会当日に受付で冊子をお渡しいたします。現地参加されなかった方には会期後に郵送いたしますのでお申し出ください。なお、講演プログラム集冊子のPDF版を大会前に無料公開予定ですので、購入されない方はそちらをご利用ください。

◇講演要旨集について

本大会では、講演要旨集はダウンロード提供となります。参加登録者全員に講演要旨集のダウンロードURLとID、PWをお知らせいたします。

大会に参加登録されず講演要旨集のみ購入を希望される場合は、本会会員は12,100円/個（税込・送料込）、本会非会員は23,100円/個（税込・送料込）で販売しております。お申込みは随時大会webより承りますが、大会終了後にダウンロードURLとID、PWをお知らせする形となります。

◇その他詳細について

大会webサイトをご確認ください。

参加費

大会参加費には、講演プログラム集冊子(別売)は含まれていません。ご注意ください。

大会参加費

会員資格	大会参加費		備考
	第二期 (8/1～8/19)	第三期 (8/20～当日)	
正会員	15,000円	15,000円	不課税
シニア会員	8,000円	8,000円	
永年会員	7,000円	7,000円	
教育会員	7,000円	7,000円	
学生会員	7,000円	7,000円	
ジュニア会員	7,000円	7,000円	
海外正会員	15,000円	15,000円	
海外連携会員	15,000円	15,000円	
海外学生会員	7,000円	7,000円	
法人会員(*1)に属する社員	18,000円	18,000円	不課税
懇話会会員	18,000円	18,000円	
部会個人賛助会員	18,000円	18,000円	
部会法人賛助会員に属する社員	18,000円	18,000円	
共催学会の個人会員	18,000円	18,000円	課税 税込
*2に記す海外学会の個人会員(学生を除く)	15,000円	15,000円	
*2に記す海外学会の個人会員(学生)	7,000円	7,000円	課税 税込
会員外	33,000円	33,000円	

(*1)維持会員、特別会員、特別地区会員

(*2)AIChE:米国化学工学会, CIESC:中国化学工学会, CSChE:カナダ化学工学会, DECHEMA:ドイツ化学工学バイオ学会, KICHe:韓国化学工学会, PICHe:フィリピン化学工学会, TwIChE:台湾化学工程學會(略称アルファベット順)

懇親会参加費

会員資格	懇親会参加費		備考
	第二期 (8/1～8/19)	第三期 (8/20～当日)	
本会個人会員(正会員・教育会員・海外正会員・海外連携会員)	7,000円	8,000円	課税 税込
本会個人会員(永年会員・シニア会員・学生会員・ジュニア会員・海外学生会員)	5,000円	6,000円	
本会法人会員に属する方、懇話会会員、部会個人・法人賛助会員	7,000円	8,000円	
*2に記す海外学会の個人会員(学生以外)	7,000円	8,000円	
*2に記す海外学会の個人会員(学生)	5,000円	6,000円	
上記いずれにも該当しない方	7,000円	8,000円	

※定員に達した場合は早期に締め切る可能性があります。

講演プログラム集冊子(印刷版)

会員資格	講演プログラム集冊子			備考
	第一期 (7/1～7/31)	第二期 (8/1～8/19)	第三期 (8/20～当日)	
本会会員 (個人/法人/部会個人・法人賛助会員)	2,200円/部			税込
本会非会員				

※第三期は在庫がなくなり次第、販売終了となります。

講演要旨集(ダウンロード)

会員資格	講演要旨集(ダウンロード)		備考
	大会参加者	大会終了後 別途購入	
本会会員 (個人/法人/部会個人・法人賛助会員)	大会参加費 に含む	12,100円/個	税込
本会非会員		23,100円/個	

問合せ先

◇参加登録およびお支払方法に関するお問合せ
京王観光株式会社 東京第1支店
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 新宿御苑ビル2階
化学工学会 運営サポートチーム
TEL: 03-5312-6540 FAX: 03-5379-0740
E-mail: scej.kta-tyo@keio-kanko.co.jp
営業時間 平日10時～17時

◇その他に関するお問合せ
化学工学会 第56回秋季大会 実行委員会
E-mail: inquiry-56f@www4.scej.org

第2回 日中懇話会 開催案内

主催：(公社)化学工学会 国際交流センター 中国委員会
協賛：産学官連携センター 開発型企業の会

日時 2025年9月12日(金)16:30～18:00
受付16:15～(工学院大学高層棟7階ロビー)、講演会16:30～18:00、懇親会18:30～
会場 工学院大学新宿キャンパス高層棟7階A-0715教室
(東京都新宿区西新宿1丁目24-2 JR「新宿駅」西口徒歩5分 都営大江戸線「都庁前駅」徒歩3分)

プログラム

中国委員会の交流会としては、前身である「中国懇話会」は第100回の開催をもって終了しましたが、新たに日中関係の化学工学に焦点を当てた「日中懇話会」を昨年度より開始しました。

第2回目は、1998年創業以来化学業界における「日中の架け橋」としての役割を担ってきた「ハイケム株式会社」の会社紹介をお願いしております。同社は基礎化学品からファインケミカルまで取り扱い、日中の文化の違いを乗り越えて社

業を發展させてまいりました。現在日本、中国はもとよりアメリカ、ヨーロッパにも拠点を構え、国際的に事業を展開しております。

16:30～16:35 開会挨拶 中国委員会委員長 工学院大学 環境化学科 酒井裕司氏
16:35～18:00 講演 「日中間の架け橋」(仮)(質疑応答含む)
ハイケム株式会社 サステナベーション本部C1 事業部
炭素・イノベ課長 代啓鵬 氏
18:30～ 懇親会 会場：新宿西口付近(予定)

講演会参加費 2,000円
懇親会参加費 3,000円(領収書は当日用意致します。)
定員 40名
申込締切 9月5日(金)
参加申込 お名前、勤務先/所属部署、連絡先(所在地、Tel/Fax、E-mail) 懇親会出席の有無を

E-mailでお送りください。なお、定員を超えた場合はお断りする場合があります。
申込先 公益社団法人 化学工学会 中国委員会 事務局 E-mail(tyuugoku-i@scej.org)
アクセス



産学官連携センター

2025年度 開発型企業の会 第2回技術交流会・見学会 開催案内

主催 化学工学会 産学官連携センター 開発型企業の会
名古屋大学ムーンショット型研究開発事業「冷熱を利用した大気中二酸化炭素直接回収の研究開発」
協賛 化学工学会CCUS検討委員会、化学工学会関東支部、化学工学会東海支部

日時 2025年8月27日(水)
受付：13:00～13:20、見学・講演会：13:25～17:00、懇親会：17:00～18:30
会場 名古屋大学東山キャンパス ES総合館1階ESホール
〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町
アクセス 名古屋市営地下鉄名城線「名古屋大学」駅3番出口より徒歩2分。
<https://www.engg.nagoya-u.ac.jp/access>

概要 名古屋大学では、2016年7月に「名古屋大学発ベンチャー企業」への称号授与制度を制定し、2025年5月現在、大学発ベンチャーとして79社、学生ベンチャーとして4社が登録さ

れています。これにより、産学連携の推進に積極的に取り組んでいます。また、名古屋大学と岐阜大学を運営する東海国立大学機構は、大学の研究成果を迅速に社会実装することを目的として、新会社「トーカイ・イノベーション・インスティテュート(TII)」を設立しました。これにより、研究成果の事業化が加速しています。本講演会では、名古屋大学における産学連携の最新の取り組みについてご紹介いたします。

また、DAC(Direct Air Capture:直接空気回収)分野における先進的な技術「Cryo-DAC[®]」についてもご紹介いたします。この技術は、LNG(液化天然ガス)などの未利用冷熱を活用することで、大気中の二酸化炭素を効率的に分離・回収し、省エネルギー化を実現しています。今回は、そのベンチスケール実証機を実際にご見学いただき、最先端の研究現場をご体感いただけます。

講演後には、学内施設にて懇親会も開催いたします。産学官連携による先端研究の現場を体感し、新たな事業参入のヒントを得る貴重な機会となれば幸いです。

プログラム

13:00～13:20 受付(名古屋大学東山キャン

パス ES総合館 1階ESホール)
13:25～13:30 開発型企業の会 代表幹事挨拶
13:30～14:30 名古屋大学 則永行庸氏
「直接空気回収技術(DAC)の概要とCryo-DAC[®](クライオダック)の研究開発状況」
14:30～15:10 株式会社Tokai Innovation Institute 酒井武信氏
「(株)TIIの持続可能な産学連携活動について」
15:10～15:30 休憩
15:30～17:00 見学「Cryo-DAC[®]」のベンチスケール実証機(2-3班に分かれて見学)
17:00～18:30 懇親会 名古屋大学内 シェジローにて
18:30 現地解散

参加費 5000円(領収書をご用意いたします)
定員 50名(定員を超えた場合は、1社当たりの参加者を調整させて頂く場合があります)
申込締切 8月22日(金)
参加申込 お名前、勤務先、所属部署、連絡先(所在地、Tel、Fax、E-mail)を2025年度 開発型企業の会 第2回技術交流会(8/27) 申込 でお送りください。
申込先 公益社団法人 化学工学会 開発型企業の会 事務局 E-mail(kaihatsugata@scej.org)

地域 C T



東北支部

第33回東北支部若手の会セミナー

主催 化学工学会東北支部
共催 山形化学工学懇話会、宮城化学工学懇話会
協賛 青森化学工学懇話会、秋田化学工学懇話会、岩手化学工学懇話会、福島化学工学懇話会

日時 2025年9月4日(木)

会場

【見学会】

テクノオーツ (株) 蔵王工場：山形県山形市蔵王松ヶ丘2丁目1-4
テクノオーツ (株) 蔵王南工場：山形県山形市蔵王松ヶ丘2丁目1-50

【講演会・意見交換会・宿泊】

仙溪園 月岡ホテル
山形県上市市新湯1-33
TEL 023-672-1212(代表)

日程とプログラム

9月4日(木)

見学会から参加の方

12:30 山形駅集合
12:35 山形駅出発(バス)
13:05 テクノオーツ到着
13:15 見学会(90分)
14:45 テクノオーツ出発
15:15~15:30 受付

講演会から参加の方

講演会場「仙溪園 月岡ホテル」に直接お越しください。

15:15~15:30 受付

講演会(講演40分、質疑5分)

15:30~16:15 講演(1)「未定」
東北大学多元物質科学研究所 岡 弘樹氏
16:15~16:25 休憩
16:25~17:10 講演(2)「未定」
東北大学大学院工学研究科 渡部花奈子氏
17:30~ 意見交換会

9月5日(金)

9:00 解散

続いて2日目は第33回東北ジョイント夏季セミナーが開催されます。ご興味がありましたら是非ご参加ください。但し、ご参加の場合は別途参加費が必要です。

参加費(全て課税・税込)

東北支部主催行事として、第33回東北支部若手の会セミナーおよび第30回東北ジョイント夏季セミナーを連続して開催いたしますので、参加申込は一括して行います。該当するプラン(見学会、講演会、宿泊の有無、等)をご選択の上、お申込みください。

- (1) 第33回東北支部若手の会セミナー 見学会 (一般:1,000円(課税), 学生:無料, 非会員:2,000円(課税))
- (2) 第33回東北支部若手の会セミナー 講演会 (一般:1,000円(課税), 学生:無料, 非会員:2,000円(課税))
- (3) 第33回東北支部若手の会セミナー 意見交換会・宿泊(仙溪園 月岡ホテル)^{*1} (一般:14,000円(課税), 学生:9,000円(課税), 非会員:18,000円(課税))

税), 非会員:18,000円(課税))
(4) 第30回東北ジョイント夏季セミナー 講演会^{*2}
(一般:6,000円(課税), 学生:3,000円(課税), 非会員:12,000円(課税))
^{*1} 9/4宿泊(仙溪園 月岡ホテル), 9/4夕食(意見交換会), 9/5朝食代を含む
^{*2} 9/5昼食代を含む

申込方法

下記の申込フォームに参加者のお名前、ご所属、連絡先、参加プラン((1)~(4))等を記入し送信ください。なお、宿泊の際の部屋割りにつきましては主催者に一任とさせていただきます。部分参加も含め、特別な事情がある場合は備考欄へ記入願います。

第33回東北支部若手の会セミナーならびに第30回東北ジョイント夏季セミナー
申込フォーム:

<https://forms.gle/oQDNbpwFcEqhjg6r8>

申込締切 8月6日(水)

連絡先

宮城県仙台市青葉区荒巻青葉6-6-07
東北大学工学部化学・バイオ工学科内
化学工学会東北支部事務局
E-mail: scej-tohoku@grp.tohoku.ac.jp
FAX/TEL: 022-712-0887

第30回東北ジョイント夏季セミナー

主催 化学工学会東北支部
共催 山形化学工学懇話会、宮城化学工学懇話会
協賛 青森化学工学懇話会、秋田化学工学懇話会、岩手化学工学懇話会、福島化学工学懇話会
日本伝熱学会東北支部、東北伝熱懇話会、日本エネルギー学会東北支部

日時 2025年9月4日(木)~9月5日(金)

会場

見学会:
テクノオーツ (株) 蔵王工場：山形県山形市蔵王松ヶ丘2丁目1-4
テクノオーツ (株) 蔵王南工場：山形県山形市蔵王松ヶ丘2丁目1-50
講演会・意見交換会・宿泊:
仙溪園 月岡ホテル
山形県上市市新湯1-33
TEL 023-672-1212(代表)

日程とプログラム(講演40分、質疑5分)

第1日目

15:30~16:15 講演(1)「未定」
東北大学多元物質科学研究所 岡 弘樹氏
16:15~16:25 休憩
16:25~17:10 講演(2)「未定」
東北大学大学院工学研究科 渡部花奈子氏

第2日目

9:00~9:05 支部長挨拶
9:05~9:50 講演(3)「未定」
東京農工大学 名誉教授 山下善之氏
9:50~10:35 講演(4)「未定」
一関工業高等専門学校未来創造工学科 滝渡幸治氏
10:35~10:50 休憩

10:50~11:35 講演(5)「未定」
東北大学環境科学研究科 飯塚 淳氏
11:35~13:30 昼休み
13:30~14:15 講演(6)「カメムシのにおいの化学」(仮)
秋田県立大学生物資源科学部 野下浩二氏
14:15~15:00 講演(7)「構造制御が拓く次世代π共役系材料~対称性が導く分子デザインの道標~」
山形大学大学院有機材料システム研究科 片桐洋史氏
15:00 解散

参加費(全て課税・税込)

東北支部主催行事として、第33回東北支部若手の会セミナーおよび第30回東北ジョイント夏季セミナーを連続して開催いたしますので、参加申込は一括して行います。該当するプラン(見学会、講演会、宿泊の有無、等)をご選択の上、お申込みください。

- (1) 第33回東北支部若手の会セミナー 見学会 (一般:1,000円(課税), 学生:無料, 非会員:2,000円(課税))
- (2) 第33回東北支部若手の会セミナー 講演会 (一般:1,000円(課税), 学生:無料, 非会員:2,000円(課税))
- (3) 第33回東北支部若手の会セミナー 意見交換会・宿泊(仙溪園 月岡ホテル)^{*1} (一般:14,000円(課税), 学生:9,000円(課税), 非会員:18,000円(課税))
- (4) 第30回東北ジョイント夏季セミナー 講演会^{*2} (一般:6,000円(課税), 学生:3,000円(課税), 非会員:12,000円(課税))
^{*1} 9/4宿泊(仙溪園 月岡ホテル), 9/4夕食(意見交換会), 9/5朝食代を含む
^{*2} 9/5昼食代を含む

申込方法

下記の申込フォームに参加者のお名前、ご所属、連絡先、参加プラン((1)~(4))等を記入し送信ください。なお、宿泊の際の部屋割りにつきましては主催者に一任とさせていただきます。部分参加も含め、特別な事情がある場合は備考欄へ記入願います。第33回東北支部若手の会セミナーならびに第30回東北ジョイント夏季セミナー

申込フォーム:
<https://forms.gle/oQDNbpwFcEqhjg6r8>

申込締切 8月6日(水)

連絡先

宮城県仙台市青葉区荒巻青葉6-6-07
東北大学工学部化学・バイオ工学科内
化学工学会東北支部事務局
E-mail: scej-tohoku@grp.tohoku.ac.jp
FAX/TEL: 022-712-0887

化学工学会八戸大会2025 (3支部合同大会) 講演および参加募集

主催 化学工学会東北支部
共催 化学工学会関東支部、化学工学会北海道支部、青森化学工学懇話会

日時 2025年11月13日(木)~14日(金)
会場 八戸グランドホテル(青森県八戸市番町14)

番地)
講演申込期間 8月4日(月)～9月5日(金)
講演要旨原稿提出期間 9月8日(月)～10月10日(金)
事前参加登録期間 9月8日(月)～10月9日(木)

シンポジウム

1. 「持続可能な未来を支える化学工学技術の進展」

(オーガナイザー：八戸工業大学 小林正樹)

一般講演

口頭発表とし、発表時間は11分、質疑・応答・交代4分です。発表時のPCは各自持参下さい。

学生賞

学生賞：口頭発表セッションを開催し、学生会員による優れた発表に対して表彰します。本大会ではポスター発表は行わず、全て口頭発表とします。発表時間は8分、質疑・応答・交代7分です。

※申し込み件数が多数の場合には、一次審査により一般講演へ変更いただく場合があります。

特別講演

日時 11月13日(木) (60分を予定)
 題目 「温室効果ガスの資源化技術のポイントとそれを加速する触媒反応プロセス」
 講師 福原長寿氏 静岡大学大学院 教授

The researcher 招待講演

日時 11月13日(木) (50分を予定)
 題目 「ヒト胃消化シミュレーターの開発を通じた食品胃消化の生体外評価(仮題)」
 講師 神津博幸氏 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 主任研究員

懇親会

日時 11月13日(木) 18:00～19:30(予定)
 会場 八戸グランドホテル (青森県八戸市番町14番地)

講演申込方法

八戸大会ホームページ内の「講演申込ページ」に希望分類番号、講演題目、発表者氏名、所属略称、会員種別、会員番号、講演概要(100字程度)、分類番号、申込者氏名・所属・郵便番号・住所、電話番号、FAX番号、電子メールアドレスなど指定された必要事項を記入して下さい。

講演要旨原稿

提出方法は年会・秋季大会に準じますが、詳細は八戸大会ホームページでご確認下さい。

八戸大会ホームページURL

<https://www4.scej.org/meeting/tkh2025/>

八戸大会問合せ先メールアドレス

inquiry-tkh2025@www4.scej.org

関 東 支 部

**第6回 プロセス安全入門
 (オンライン講習会)
 ～現場技術者のためになるプロセス安全の考え方を学ぶ～**

主催 公益社団法人 化学工学会SCE.Net, 公益社団法人 化学工学会関東支部

協賛 公益社団法人 化学工学会安全部会

化学工場に於ける大事故は自社だけの問題ではなく、社会全般に大きな影響が及びます。化学産業に関わる全ての人間は火災・漏洩・爆発といったプロセス事故防止の管理手法を学ぶことが責務とされています。プラントで働く人達はプロセス安全管理のためにどう行動すべきかについて、「リスクに基づくプロセス安全」(RBPS: Risk Based Process Safety) という行動指

針をこれまでの講習会ではお伝えしてまいりました。

本年度はプロセス安全管理の考え方を深めるだけでなく、具体的な手法として「ボウタイ分析」(蝶ネクタイ分析) という解析手法を学んでいたきたいと考えています。これは事故がどのように始まり、どのような結果をもたらすのか、そしてそれを防ぐ為にどのような対策が必要であるかが、一目で分かる系統図を提供するもので、プラントのプロセス安全という大きな場だけでなく、身近な工事の安全などでも役立つ優れたツールです。

本講習会は、事前にオンデマンドビデオを用いてボウタイ図の作成手順や作成例を学習した上で、講習会当日は小グループでボウタイ図の作成に取り組んで、グループ毎に発表していただきます。また、オンデマンドビデオでは、化学物質の混触危険性を判定するCRW4という無料のソフトウェアの使い方も紹介いたします。

日時 2025年9月24日(水) 13:00～17:00(1週間前からオンデマンド学習開始)

会場 Zoomオンライン方式(オンデマンドビデオによる事前学習と併用)

募集人数 24名(定員になり次第締め切らせていただきますが、締め切り後の応募者はキャンセル待ちリストに登録致します。キャンセルが発生した場合は、繰り上げ参加のご連絡を致します。)

注意事項 ZoomとVimeoへのアクセスが必要です。VIMEOへのアクセスを以下のURLからご確認の上、お申し込みください。(社内のネット環境によりアクセスできない場合があります。その場合は、御社の情報システムを管理している部署にお問い合わせください。)
<https://sce-net.jp/main/videocheck/> (パスワードは「videocheck」)

参加費 個人正会員¥15,000、法人会員の社員 ¥20,000、会員外 ¥30,000、関東支部サロメンバー ¥10,000、学生会員 ¥8,000

希望者には参考書籍を特価で提供いたします。

▶協賛団体の会員は本会会員と同等の条件で参加できます。

▶参加費にはオンデマンド事前学習と当日スライドpdfの代金と消費税が含まれますが、教科書代は含まれません。

参考書 「若い技術者のためのプロセス安全入門」(丸善出版、2018年発行4800円+税ですが、この講習会の受講者には特別価格、税込み4500円が適用されますので、この本をお持ちでない方は講習会申し込みの際に同時にお申し込み下さい)

申込方法 関東支部HP (<https://www.scej-kt.org/>) 「第6回リスクに基づくプロセス安全入門」をクリックし、「参加申込みフォーム」よりお申し込み下さい。

申込期限 2025年9月10日

支払方法 受付後、1～3日程度で、ご登録のメールアドレス宛に請求書URLをお送りいたします。

*尚、講習会1週間前のビデオ配信開始後にキャンセルの場合は、返金されません。

プログラム

ビデオによるオンデマンド事前学習 (9月17日配信開始)

ビデオⅠ ボウタイ図の基礎
 ビデオⅡ T2ラボラトリーズ社の事例
 ビデオⅢ CRW4の使い方

9月24日オンライン講習会のスケジュール

13:00～13:20 開講に当たって(本日の進め方) 竹内亮
 13:20～15:00 事例研究Ⅰ

(小グループでのボウタイ図作成と発表)

15:00～15:10 休憩

15:10～16:40 事例研究Ⅱ

(小グループでのボウタイ図作成と発表)

16:40～17:00 ボウタイ図の活用について および質疑応答 竹内亮

(各小グループのファシリテータ：飯濱、今出、山本、竹内)

グループワークのテーマは、グループ毎にファシリテータから出します

事前学習(オンデマンド)：

オンラインの講習会当日は、オンデマンドの事前学習によりボウタイ図の要素にどのようなものがあるかについては受講者全員が知っていることを前提としてグループディスカッションを行います。必ず事前学習をしておいて下さい。

9月17日から配信されるビデオは、①ボウタイ図の基礎 ②T2ラボラトリーズ社の事例 ③CRW4の使い方、の3本から成り、繰り返し視聴することも可能です。

▶動画は、申込登録者のみ閲覧可能です。(ファイルのコピーは禁止です)

▶Vimeoへアクセスし学習動画をストリーミング再生し閲覧する方式となりますので、閲覧できる環境のご準備をお願いいたします。環境確認用のURLは以下の通りです。

<https://sce-net.jp/main/videocheck/> (パスワードは「videocheck」)

お問合せ：

申込み・入金に関する件 →

化学工学会関東支部(info@scej-kt.org)

講座の内容に関する件 →

SCE・Net安全講習会事務局 (panzen2025@sce-net.jp)

東 海 支 部

**第49回 基礎化学工学演習講座
 (実験クール：学生向け)
 「攪拌槽内の混合現象の可視化」**

主催 (公社)化学工学会東海支部

共催(予定) 静岡化学工学懇話会他

協賛(予定) (公財)中部科学技術センター他

日時 2025年9月25日(木) 10:00～15:00(昼食休憩：12:00～13:00)

対象 学生：攪拌槽内における流動現象のイメージを実感として掴みたい方
 攪拌槽内で生じる混合現象の可視化技術を習得したい方等

本講習会では、化学工学における単位操作として重要な攪拌・混合を題材に、攪拌槽内における混合現象を可視化によって実験的に体験できるクールを用意しました。化学工学を勉強する機会がなかった学部生、さらに専門的な知識を習得したい大学院生まで、ぜひ受講をご検討ください。

実験内容

- ・低粘度流体における邪魔板効果の観察&動力測定
- ・攪拌翼の性能比較
- ・高粘度流体に発生するドーナツリング現象の観察
- ・攪拌槽内における流脈の観察

講師 名古屋工業大学 生命・応用化学科 教授

加藤 禎人氏
開催場所 名古屋工業大学 1号館4階 攪拌実験室
 (JR中央線・名古屋市営地下鉄鶴舞線の鶴舞駅より東へ徒歩約10分)
<https://www.nitech.ac.jp/access/index.html>

定員 12名
申込方法 化学工学会東海支部ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」からお申込み下さい。

<https://scej-tokai.org/>

本イベントの参加お申込みは、Payventにて受付いたします。お申し込みと同時に参加費をお支払いいただけます。(Payvent = 学会イベントシステム決済運営会社：(株)Urbs)

申込締切 2025年9月1日(月)

参加費(消費税を含む)

化学工学会学生会員：無料

化学工学会に入会していない学生：¥6,000

問合せ先 化学工学会東海支部

〒466-8555 名古屋市昭和区御所町 名古屋工業大学 生命・応用化学科 化学工学研究室内
<http://scej-tokai.org/> TEL：080-4525-3070

参加特典

スマホ等による動画撮影も可能です。

関西支部

第30回実践化学工学講座

主催 化学工学会関西支部

協賛 応用物理学会関西支部、大阪工研協会、近畿化学協会、高分子学会関西支部、触媒学会、石油学会、電気化学会関西支部、日本化学会近畿支部、日本機械学会関西支部

日時 2025年10月7日(火)、22日(水)、27日(月)、31日(金)
 11月4日(火)、18日(火)、21日(金)、27日(木)
 12月2日(火)、12日(金)、18日(木)
 (全11回・各9:15~16:45)

会場 大阪科学技術センター(大阪市西区靱本町1-8-4)

<交通> Osaka Metro(地下鉄)四つ橋線「本町」駅下車、25番・28番出口より北へ徒歩約5分。

* 10月22日(水)「蒸留」は関西化学機械製作(株)研究センター(兵庫県尼崎市西向島121-1)

—プログラム—

<チュートリアル>

【10月7日(火)】「化学工学の基礎」(阪大院基礎工)馬越 大氏、(神戸大先端膜研究セ)松山 秀人氏

<科目>

【10月22日(水)】「蒸留」(京大院工)外輪健一郎氏、(関西化学機械)野田秀夫氏

【10月27日(月)】「反応工学」(京大院工)河瀬元明氏、(早稲田大理工/元日本触媒)常木英昭氏

【10月31日(金)】「晶析」(新潟大工)三上貴司氏、(カッタギ工業)對馬一平氏

【11月4日(火)】「吸収」(関西大環境都市工)田中俊輔氏、(東亜合成)鈴木日和氏

【11月18日(火)】「吸着」(長崎大院工)瓜田幸幾氏、(エア・ウォーター)金子雅之氏

【11月21日(金)】「粉粒体」(京大名誉)松坂修二氏、(同志社大理工/元住友化学)遠藤禎行氏

【11月27日(木)】「流動・伝熱」(阪公立大院工)堀江孝史氏、(古川技研/元カネカ)古川龍二氏

【12月2日(火)】「乾燥」(静岡大工)立元雄治氏、(月島機械)諏訪 聡氏

【12月12日(金)】「攪拌・混合」(神戸大院工)菟田悦之氏、(元ダイセル)亀井 登氏

【12月18日(木)】「プロセス制御」(京大院情報)加納 学氏、(住友化学)橋爪 悟氏
 (プログラムの詳細はHP (<https://www.kansai-scej.org/topics/6382>))をご確認ください。)

参加費 主催協賛団体個人会員(全受講)68,000円(1日受講)10,000円、主催協賛団体法人会員(全受講)80,000円(1日受講)18,000円、会員外(全受講)120,000円(1日受講)25,000円(何れも消費税、テキスト代含む)*講習会には関数電卓をご持参下さい。

申込締切 9月19日(金) 定員 各科目40名(チュートリアル「化学工学の基礎」は60名)

申込方法 第30回実践化学工学講座のHP(<https://www.kansai-scej.org/topics/6382>)からお申込み下さい。もしくは、用紙に標記タイトルを題記し、1)氏名、2)勤務先・所属、3)連絡先(郵便番号、住所、電話番号、E-Mail)、4)会員資格、5)参加希望日を明記の上、下記申込先にお申し込み下さい。参加費の送金は、銀行振込[りそな銀行御堂筋支店(普)0405228公益社団法人化学工学会関西支部名義)をご利用下さい。受講者には参加証を送付します。(9月下旬頃)※お申し込み後のキャンセルは、9月22日(月)までにご連絡下さい。期日までにキャンセルのご連絡がない場合は、参加費をいただきます。

申込先 〒550-0004大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センター6F)公益社団法人化学工学会関西支部

TEL：06-6441-5531 / FAX：06-6443-6685 / E-mail：apply@kansai-scej.org

セミナー

「脱炭素社会を見据えた最新の膜分離技術—講演&事業所見学会—」

主催 化学工学会関西支部

協賛 近畿化学協会、日本化学会近畿支部、有機合成化学協会関西支部、日本分析化学会近畿支部、化学工学会分離プロセス部会、日本膜学会、分離技術会ほか(予定)

膜分離は、液体および気体混合物中の特定成分を選択的に分離・濃縮する高度な分離操作であり、従来の熱分離法に比べてエネルギー消費量が少ない点から、持続可能な分離技術として注目されています。地球規模で進行する気候変動および発展途上国における急速な人口増加・経済成長に起因する深刻な水資源の逼迫に対しては、水の再利用や海水淡水化といった水処理技術の高度化が不可欠であり、膜分離はその中核技術として重要な役割を担っています。さらに、地球温暖化対策として注目される二酸化炭素の分離・回収や、脱炭素社会の実現に向けた水素エネルギーの利活用においても、高効率かつ低エネルギーな分離手法としての膜分離技術の応用が期待されています。これらの分野における膜分離プロセスの高度化・最適化は、環境負荷の低減と資源循環の実現に向けた鍵となる技術と位置づけられます。

本セミナーでは、膜分離技術の基礎から応用まで幅広く取り上げた講演会と、膜材料および膜プロセス開発に取り組まれている東洋紡エムシー株式会社様の事業所見学を下記のとおり開催いたします。講演会では、二酸化炭素の分離回収、産業廃水中のアンモニアや有機溶剤の回収、水処理分野における濃縮技術など、膜分離技術を用いた最新の応用事例について、大学および企業の最前線で活躍中の専門家の方々よりご講演を賜ります。

膜分離技術の現状と今後の展望について総合的に理解を深めていただける、極めて有意義な機会となっております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2025年10月10日(金)13:00~17:10

会場 東洋紡(株)/東洋紡エムシー(株)総合研究所(滋賀県大津市堅田2-1-1)

プログラム

1. 講演会(何れも質疑応答時間含む)

開会挨拶(13:00~13:10)

1) 自立ナノ膜を用いた気体分離とCO₂回収技術への展開(13:10~13:50)

九州大学カーボンニュートラル・

エネルギー国際研究所 教授 藤川茂紀氏

2) 膜分離を用いた産業廃水からのアンモニア回収・再利用(13:50~14:30)

神戸大学大学院科学技術

イノベーション研究科 客員教授 新谷卓司氏 休憩(14:30~14:45)

3) 有機溶剤回収の歴史とこれからの技術

(14:45~15:25)

日本リファイン株式会社

元未来創造研究室室長 堀 博氏

4) 中空糸膜を用いた超濃縮技術および、その用途展開について(15:25~16:05)

東洋紡エムシー株式会社

分離膜開発グループリーダー 安川政宏氏

2. 社内見学ツアー(16:10~17:10)

東洋紡エムシー(株)総合研究所

3. 名刺交換会(17:30から1時間程度)、於：東洋紡(株)社内

申込締切 9月26日(金)ただし、定員(30名)になり次第締め切ります。

参加費 主催・協賛団体個人正会員：20,000円、主催・協賛団体所属法人会員：24,000円、大学・公設機関：8,000円、学生会員：3,000円、会員外学生：5,000円、会員外：38,000円(何れも消費税込み)

参加申込方法 Web上の参加申込フォーム <https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=57488> よりお申込みください。参加費は、銀行振込[りそな銀行御堂筋支店 普通預金No.0405228名義公益社団法人化学工学会関西支部]をご利用ください。(振込手数料は申し込み者にて負担ください。)

※参加費は「主催・協賛団体の支部以外」にご所属の場合でも「主催・協賛団体」としてお取扱いいたします。

問合せ・申込先 (公社)化学工学会関西支部

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

大阪科学技術センター6階

TEL：06-6441-5531 FAX：06-6443-6685

E-mail：apply@kansai-scej.org

<https://www.kansai-scej.org/>

セミナー

「代替肉とアップサイクルから食の「さすてなぶる」を考える」

主催 化学工学会関西支部

協賛 近畿化学協会、高分子学会関西支部、日

本化学会近畿支部、日本機械学会関西支部、分離技術会、有機合成化学協会関西支部

日時 2025年10月28日(火)13:00~17:30

会場 不二製油(株)不二サイエンスイノベーションセンター(大阪府泉佐野市住吉町)

<交通>南海本線「泉佐野駅」東出口付近 駅前ロータリー 12:45集合(貸切バスにて移動)

プログラム

1. 工場見学会(13:15~14:00)

2. 講演会

1) 【特別講演】アップサイクル食品のバイオプリンティング(14:10~15:00)

大阪大学大学院基礎工学研究科 化学工学領域 教授 境 慎司氏

2) 【技術講演】

①植物由来代替食品(プラントベースフード)の現状と今後の展開(15:05~15:40)

不二製油(株)大豆加工素材事業本部 たん白開発部 齋藤 裕氏

②食品副産物のアップサイクル培養による麹菌の代替タンパク質開発(仮)(15:40~16:15)

(株)麹ラボ 代表取締役 萩原大祐氏

③Z世代の考える「さりげなビリティ」(16:15~16:50)

With us コネクト 菅原龍佑氏ほかアシスタント

3) 名刺交換会(16:50~17:30)

※貸切バスにて南海本線「泉佐野駅」東出口付近まで移動(17:45解散)

申込締切 10月10日(金)ただし、定員30名になり次第締切

※申し込まれた方の氏名、所属(企業名・部署名)を不二製油(株)へ提供し、許可を得た方のみの参加とさせていただきます。参加費は許可後のお振込みをお願いします。確認に多少時間を要しますので、早めの申し込みをお願いします。

参加費 主催・協賛団体個人正会員19,000円、主催・協賛団体法人会員所属23,000円、大学・公的機関7,000円、学生会員3,000円、会員外

学生5,000円、会員外37,000円(テキスト代・消費税込)

参加申込方法 Web上の参加申込フォーム <https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=58312> よりお申込みください。

※参加費は、銀行振込[りそな銀行御堂筋支店 普通預金No.0405228口座名義 公益社団法人化学工学会関西支部]をご利用ください。振込手数料はご負担ください。

※主催・協賛団体の他支部に所属の場合でも主催・協賛団体所属会員としてお取扱いたします。※会員外の方へ 化学工学会正会員に入会されると個人正会員価格にてご参加頂けます。参加費とは別に2025年度年会費が必要です。詳しくは下記にお問い合わせください。

問合せ・申込先 (公社)化学工学会関西支部

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

大阪科学技術センター6階

TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685

E-mail: apply@kansai-scej.org

<https://www.kansai-scej.org/topics/6284>

部 会 C T

材料化学システム工学討論会 2025

本討論会は、化学工学の視点に基づいて材料の構造・物性からデバイスとしての機能に至るまでの全体をシステムとして捉え、最先端の研究が行われている新進気鋭の研究者にご講演を依頼し、材料・界面部会の若手研究者を中心として「徹底的に」討論することを趣旨としています。これを通して、未来の化学工学に対する期待や夢を熱く語り、若手研究者の相互啓発とビジョン形成、将来につながるネットワーク構築を行うことも目指しています。

懇親会も予定しており、分野を超えた多くの若手研究者、博士課程学生、博士課程進学に興味のある学生とで深い交流ができる会になればと考えております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

日時 2025年9月9日(火)13時~18時(終了後懇親会)、10日(水)9時~12時

会場 明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン9階 309F教室

〒104-0031 東京都千代田区神田駿河台1-1 アクセス https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html

(懇親会) 明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン1階 カフェパンセ

参加費 無料(懇親会別途4,000円程度を予定)

プログラム

~9月9日(火)~

13:00~13:05 開会

13:05~13:10 集合写真(初日)撮影

13:10~14:40 【依頼講演】「二分子膜分子集合体における濃度依存的分散・凝集挙動」

兵庫県立大学(正)田口翔悟氏

14:45~16:15 【依頼講演】「合成化学とコロイド界面化学の融合で拓くナノ粒子「分散安定性」の学理」

東京農工大学(正)岡田洋平氏

(休憩)

16:25~17:55 【依頼講演】「マイクロリアクターでの混合・反応挙動が粒子合成プロセスに与

える影響」

九州大学(正)浅野周作氏

~9月10日(水)~

9:00~10:30 【依頼講演】「コロイド粒子の運動と集積構造の可視化に基づく材料設計」

東北大学(正)渡部花奈子氏

10:35~11:15 【学生講演】「滅菌処理を利用した医療用ヒドロゲルの開発」

鹿児島大学(学)山下祐典氏

11:20~12:00 【学生講演】「細胞表面マーカーの高感度検出に向けた共役ポリマーナノ粒子のDNA介在om-membrane集積化」

東京大学(学)前田悠希氏

12:05~12:10 集合写真(2日目)撮影、総括・閉会の挨拶

参加申込締切 2025年8月29日(金)

申込方法

お名前、ご所属、連絡先(E-mail)をオンライン申込フォーム (<https://forms.gle/JXduFdEGStSF2ZuQ9>) から記入しお申し込みください。

申込フォームをご利用できない場合はE-mailにて下記連絡先までお申し込み下さい。

なお、お申し込みにあたり、以下の事項に予めご同意ください。

同意事項

・録画録音等は一切禁止します。

申込先 〒226-8501 神奈川県横浜市緑区長津田町4259, R1-17

東京科学大学 総合研究院 化学生命科学研究科 菅原 勇貴

Email: sugawara.y.04c8@m.isct.ac.jp

Tel: 045-924-5262

Web第18回 ノンテクニカルスキル講座

主催 (公社)化学工学会 安全部会

近年、様々な分野でノンテクニカルスキル起因の事故の割合が増大しており、更に組織要因

も増大している。組織行動の見地から安全文化に影響を与える心理的安全性などについては組織経営の要素と深いつながりがあります。今回のノンテクニカルスキル講座では心理的安全性についてその専門家の方に講義していただき、その良好事例も発表されます。

2023年に提唱された概念ノンテクニカルスキル2.0に基づいた新しい教材「心理的安全性と心理的充実の向上」のための演習や教育も発表されます。

日時 2025年9月26日(金)13:30~16:00

講習内容

1) 「心理的安全性の高い職場をつくるには~トラブル防止のために」

株式会社東レ 経営研究所 DE&I 共創部

永池明日香氏

基調講演 70分(オンデマンド配信)

2) 上記のオンデマンド講義を聞いてお寄せいただいた質問に答える

30分

永池明日香氏

3) 心理的安全性の向上の取り組みの実例

(ア) JR西日本鉄道 安全研究所

20分

堀下智子氏

10分休憩

4) 心理的安全性と心理的充実の関係とその向上のための演習や教育

60分 南川行動特性研究所 南川忠男

オンデマンド配信 1)の配信日: 9月3日10時から9月28日23時の間

上記1)の基調講演はオンデマンド配信で開催日の約3週間前から2日後までの約1か月間配信されます。その講演を視聴してご質問を9月10日までにお寄せください。

(下記南川からお問い合わせ先へ「心理的安全性の向上に関する質問の提出」の表題で) 採用された質問5問に開催日に2)で永池氏がお答えします。

1) 「心理的安全性の高い職場をつくるには~トラブル防止のために」の要旨…

心理的安全性とは、「地位や経験に関わらず、チームの中で誰もが安心して思ったことを気

兼ねなく発言できる状態」を意味します。心理的安全性が高い環境では、メンバーは安心して懸念や間違いを話すことができ、問題点を指摘できるため、重大なリスクを発見できたり、早期に問題を解決しトラブルを防止することにもつながります。

本講演では、心理的安全性の概念、特徴を理解することで、トラブル防止のために「職場の風通しの良さ・心理的安全性をつくること」が重要であることの理解を深めます。また、心理的安全性の高い職場と低い職場の違いを踏まえ、自職場を振り返っていただきます。そのうえで、心理的安全性を高めるために、リーダーそしてメンバーに必要な行動、スキル、職場づくりのヒントをご紹介します。

場所 web(Teamsにて実施)

お申込み締め切り 9月1日13時

お申込みサイト

<https://scejanzen.org/main/>

受講料 16500円(税込み)交流会はございません。

お申込み締め切り後は税込み22000円

3名以上同一拠点で同時お申込みの場合プロジェクトに接続し、3名の参加費で大勢が視聴できる優遇制度があります。(お申込み時申告する)但し有料参加者のみの優遇です。化学工学会安全部会の法人賛助会員の社員2名は無料です。…下記リスト

化学工学会安全部会の運営委員

開催通知と参加条件

オンデマンドコンテンツのURLはお申込み締め切り後2日以内に発信します。

期間中は何度でも視聴できます。

開催Teamsは9月5日午前中に予稿集格納BOXのURLも添えて発信されます。

オンデマンドコンテンツは数百MBになるので、Vimeoが使用できる方がお申込みできます。

開催TeamsのURLは転送された場合は入室できません。

化学工学会安全部会の法人賛助会員(2016年7月に登録開始)リスト

登録順の掲載です。毎年化学工学会安全部会の活動支援どうもありがとうございます。

- ① 三井化学株式会社様
- ② ENEOS株式会社様
- ③ デンカ株式会社様
- ④ 鹿島塩ビモノマー株式会社様
- ⑤ 出光興産(株)様
- ⑥ 住友化学(株)様
- ⑦ JNC株式会社様
- ⑧ 日本精化株式会社様
- ⑨ 昭和四日市石油株式会社様
- ⑩ レゾナック株式会社様
- ⑪ 三菱ガス化学株式会社様
- ⑫ フタムラ化学(株)様
- ⑬ (株)ダイセル様
- ⑭ UBE株式会社様

今後の展開 onlineの演習や行動特性評価の企業単位の体験教室あるいは特設講座、コンサルティング事業を実施中ですので、ご興味をお持ちの方は、下記にてお問い合わせください。すでに多くの事業者の方々ご利用どうもありがとうございます。

行動特性研究会、紹介書籍の購入、過去の行動特性研究会の予稿集(バックナンバー)のご希望者、体験教室・コンテンツ提供教室のお申込み、法人賛助会員の優遇内容、法人賛助会員入会など各種お問合せは

お問い合わせ先 scej-minamigawa@ozzio.jp あるいは安全部会事務局(下記URLからメールフォームによりご送信ください)

<https://scejanzen.org/main/contact/>

お問合せコーナーで承ります。お気軽にどうぞ。

web安全講演会 テーマ：事故調査のあり方

主催 (社)化学工学会安全部会

日時 2025年11月6日(木)13:30~17:00(13:10から入室可能、13:25までに入室)

プログラム

全体の発表趣旨

正しい事故調査をすることで、プロセス安全管理上でのどのサブマネジメントに欠陥があったかあるいはどのサブマネジメント間の連携がよくなかったか判るが、それが認識できない浅い調査では根本原因の発掘に至らず、表層原因のみへのパチ当て対応となっていることが多い。そのことで再発事故が発生しているし、本来の事故から学ぶの姿勢から遠い。ここに2023年発行された「可視化するプロセス安全管理」の著者らが事故調査のあり方について論じ、事故解析の手法やその結果の応用について話します。

講演(13:30~17:00)一人30分間から60分間(質疑応答5分間含む)

1. 事故調査と産業界の現状 40分
(一社)京業人材育成会 代表理事 会長 東京大学 工学系研究科 非常勤講師 中村昌允氏
 2. ノンテクニカルスキル視点をいれた事故解析管理の枠組み 業務流れリストによる事故調査の体系化 40分
南川忠男氏
 - 休憩 15分間
 3. タイムライン法による事故調査の仕方 歴史と経緯 30分
熊澤技術士事務所 熊澤信光氏
 4. 2005年BPテキサスの事故及び2012年レゾルシン事故の解析結果 60分
熊澤技術士事務所 熊澤信光氏
 5. タイムライン法を使った解析の日常業務における活かし方あるいは解析結果のPSMマトリックスへの活かし方 30分
堤 克一路氏
- 懇親会はございません。

開催形式 Teamsを使用してのonline形式です。マイク、カメラともに切断した状態で入室ください。開催URLは11月4日13:30ころにお申込み者に発信します。

募集人員 80名

参加費 どなたも税込み8,800円 いずれも予稿集代を含む税込みです。

予稿集は開催3日前にクラウドストレージBOXに格納して送付します。

申込方法 下記URLよりお申込み下さい。お申込み締め切りは10月31日10時です。

<https://scejanzen.org/main/>

支払方法 お申し込みを確認後、PDFにて請求書をクラウドストレージBOXに格納して送付いたします。

安全セミナー「安全性評価手法」 非正常HAZOP手法の詳細と応用 手法の理解と実習を主体とする セミナー

主催 (公社)化学工学会安全部会

対象者 HAZOP担当者、製造部門や工務部門の部課長、安全管理者など

目標 非正常操作に対するHAZOPスタディ実施方法の習得

内容

- 連続プロセスHAZOPの復習
 - 非正常操作に対するHAZOPの基礎と演習
 - 非正常HAZOPの詳細と応用性を理解する。
 - 化学プラントの非正常操作における潜在危険性の判定ができる能力を養う。
- 詳細は下記プログラムを参照下さい。

開催日 2025年10月15日(水)、16日(木)

場所 リモート開催(Zoom使用)

講師 角田 浩氏(レジリエント安全研究所)

上田邦治氏(千代田化工建設株式会社)

フルコース(講義と演習)の受講

受講料 化学工学会安全部会会員

55,000円(税込)

会員外

71,500円(税込)

募集人数 20名。定員になり次第、受付終了致します。

• 同一企業からの申込多数の場合は、次回の受講をお願いすることがあります。

• 代理出席なくキャンセルされる場合は、キャンセル料2万円をお願い致します。

• キャンセル待ちを経て受講頂いた場合は、1万円割引致します。

講義のみ(演習なし)の受講 2025年10月15日(水)10~12時

受講料 会員/会員外とも 16,500円(税込)

• 演習はしなくてもHAZOPの手法を振り返りたい方や、管理職向け

申込締切

フルコース 2025年9月17日(水)17:00

講義のみ 2025年10月1日(水)17:00

申込方法 <https://scejanzen.org/main/events/>

備考欄に以下を記入下さい。

• フルコースの場合:受講者の住所、および、氏名のローマ字を記入下さい。

• 講義のみの場合:「講義のみ」と記入し、受講者の住所を記入下さい。

問い合わせ先 <https://scejanzen.org/main/contact/>

注意事項

1. 周りの席の人の声をマイクが拾わないよう【個室】から受講下さい。
2. 事前にZoomの(ウェブ版ではなく)アプリ版をインストールし、動作確認をお願いします。
3. 受講料は発行致しません。
4. フルコースの方の配布資料は9月19日(金)に発送予定です。講義のみの方の配布資料は10月1日(水)以降に発送予定です。
5. Zoomの事前通信試運転URLを10月3日(金)13時頃に発信予定です。
6. Zoomのセミナー当日用URLを10月3日(金)夕方に発信予定です。
7. セミナー中にZoomから退出された場合は、再入室までお待ち頂くことがあります。
8. セミナー終了後、フルコースの受講者には修了証を交付致します。

プログラム 別紙参照

化学装置材料部会 公開講演会

主催 化学工学会化学装置材料部会

日時 2025年9月2日(火) 13:20～15:10(入室開始 12:50～)

場所 オンライン(ZOOMを予定)

趣旨

近年、持続可能な社会の実現に向けて、化学産業における環境負荷の低減と安全性の確保が強く求められています。本講演会では、グリーンケミストリーへの対応や、国内外における化学物質規制の現状と対応策について、専門家をお招きしてご講演いただきます。化学・材料・製造業に携わる研究者・技術者の皆様にとって、有益な情報共有の場となることを目指しております。ふるってご参加ください。

プログラム

13:20～13:25 開会挨拶

13:25～14:10 PFAS規制の最新動向

岩田 良氏 (日本フルオロケミカルプロダクト協議会)

14:10～14:20 休憩

14:20～15:05 塗料産業を取り巻く環境規制とその対応(仮題)

田邊弘往氏 (東京理科大学 客員教授 樹脂ライニング工業会 特別顧問)

15:05～15:10 閉会挨拶

申込・問合せ先

参加をご希望の方は、申込締切(2025年8月20日) ①お名前②ご所属③連絡先(所在地、TEL、Email) ④参加申込区分(一般、化学装置材料部会個人会員、有機材料分科会個人会員のいずれか) ⑤振込人名義⑥振込予定日をご記入の上、下記連絡先にEmailにてお申込みください。

有機材料分科会主査 梅田 勇 (第一高周波工業(株))

Email: i-umeda@dhf.co.jp

参加費

(一般) 5,000円、(化学装置材料部会個人会員) 3,000円、(有機材料分科会個人会員) 無料

※お支払いは、振込締切(2025年8月25日)までに、下記までお振込みいただきますようお願い申し上げます。

みずほ銀行 大岡山支店(普通口座 1152838)
名義: 化学工学会 化学装置材料委員会 幹事 津田 健

(カガクコウガクカイカガクソウチザイ
リョウイインカイカンジツダケン)

※原稿口座名が旧委員会のままになっておりますが、化学装置材料部会で使用しております。

※振込手数料は参加者様のご負担にてお願いいたします。